

JAUW 神奈川支部便り

NO. 94

2026 年 7 月 1 日 発行

(一社)大学女性協会神奈川支部

【報告 1】4 月 30 日 支部総会を開催

4 月 30 日午後には横浜駅西口のかながわ県民センター（サポセン）で支部総会を開きました。現状 21 名となった支部会員のうち、10 名の出席（穂田、市川、柏木、菅原、鈴木、鷺見、田邊、中村、西村、山瀬）、と委任状 5 通の提出によって成立しました。2022 年度より役員を務めた 4 名は退任、本部と支部とのやり取りや依頼される業務に応じる支部長役に穂田、支部長代理を鷺見さん、会計担当を中村さん、国内奨学生関連業務の担当を菅原さんをお願いするやや変則的な

体制ですが、支部の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。今年度も、渡部さん、柏木さん、鷺見さん、穂田が本部の理事や委員長を務めます。また、国内奨学生募集の案内はすでに県下の大学宛てに菅原さんから発信されました。

【報告 2】5 月 16～20 日 全国総会・定時会員総会と UWAsia 総会に参加

5 月 16 日から 18 日まで東京の竹橋にある KKR ホテル東京で行われた全国総会と定時会員総会に当支部から 4 名が出席しました。続いて 19 日、20 日には、アジア各国の大学女性協会の連盟（UWAsia）の議長国を引き継いだ JAUW が、3 年に一度の総会を開き、アジアだけでなく、米国（ハワイ）や遠くアフリカのザンビアやセネガルの会員との交流も行うことができました。



Photo by Irene Gashu

5 月 17 日の定時会員総会 ～鷺見さん、菅原さん、小さく柏木さんの姿も

【報告 3】 5 月 30 日（土）お話を聞く会

5 月 30 日には“サポセン”を会場に 2013 年度国内奨学生で、立正大学の専任講師として研究と教育にご活躍中の黄昱（コウ イク）さんをお招きして「お話を聞く会」を開きました。話題は、

「日本近世における中国志怪説話の通俗化の諸相」

コウさんはまず「志」には、「誌」同様、「しるす」の意味があると語られ、当時の役人が「志怪説話（志怪小説）」に人々の生活記録を残したこと、それが疫病に関する説話となり、「漢籍」として日本に伝来すると、文中の言葉が疫病退治の「お札」と見なされ、広まったという流れを、スライドも使いながら示してくださいました。中国が早くも宋の時代（960 年～1279 年）に官僚制政治を敷き、経済社会が発達していたこともわかり、とても興味深い発表でした。

【お願い】年会費 8000 円をご納入願います
納入された方に当年度の会員証を送付します

1) ゆうちょ銀行口座へお振込の場合

ゆうちょ口座をお持ちの方は口座振替で
(手数料は窓口、ATM、オンラインで異なります)

記号：10960 番号：13940851
口座名：(一社)大学女性協会 神奈川支部

他行からの振り込みには下記口座番号をお使いください

店名：〇九八（ゼロキュウハチ）店番：098
普通預金、口座番号：1394085
加入者名：一般社団法人 大学女性協会
神奈川支部

2) 横浜銀行口座へお振込の場合

店名：横浜駅前支店、店番：383
普通預金、口座番号：1302963
加入者名：大学女性協会神奈川支部
支部長穂田信子